

## 第4回奈良便教会

2015年2月21日(土)

2月21日(土)第4回奈良便教会を御所市立御所小学校で開催させていただきました。忙しい時期でしたが、初参加の方を含め5名で行いました。前回まで掃除の会の方や、ベテランの先生方のサポートのもと、実践させていただいていました。今まで大きなサポートのお蔭でさせていただいていたことに気づきました。それでも参加してくださる方がおられるので続けることができます。

【自分と向き合う】開始と同時にみなさんの姿勢が変わりました。便器に正面から向かい、両手をしっかり使いされている。汚れと向き合いながらも、自分とも向き合われていました。どんどん便器に吸い込まれ



ていくような様子でした。今回の便器は汚れがたまっていました。

【完璧とは・・・】5名で実践。便器の数はその倍ありました。始める前は、(やるからには全ての便器を磨かなければ)という思いがありました。やっていくうちにみなさんが一つの便器に向き合っておられたので、今日は一つの便器に集中しようとなりました。“完璧にする”とはどのようなことを指すのか。そんなことを考えました。全部きれいにやりきることも大切だと思います。でもそれが一番良いとか、それ以外はだめだと思わない感覚でした。一人一人が黙々と便器に向かわれている姿は美しかったです。便器→尿こし→床。今回は便器も全てできなかつたですし、換気扇も壁も磨けていません。ですが、トイレ磨き終了後、とても嬉しい気持ちになりました。充実感でいっぱいでした。感想でみなさんが「来て良かった。」とおっしゃっていました。全てやりきることはできませんでしたが、それだけが大切なこと



ではないと実感しました。

【すごい技術を受け継いでいる】初めて参加された来年から小学校の教員になられる方の感想にあった言葉です。「今日体験させていただいたことは、今日までされてきた方々が教え、伝え、そして今日僕に。道具の使い方や、それぞれに合った道具の役割など、その一つ一つにたくさんの想いが詰まっている。すごい技術を教えていただき、来て良かったです。」とってくださいました。教えていただいてきたことを今普通に実践してきましたが、確かにそうだなあと感じました。

今回5名という少ない人数でさせていただきました。今までと違う感覚もありましたが、体も心もすっきりしました。良い雰囲気の中、最後まで温かい時間になりました。これからも支えてくださっているみなさんのお力をお借りしながら、ほそく長く続けていきたいと思えます。

奈良便教会 小峠大地

